

No.2-4

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 02 - 4

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		9		作成日		26年 6月 9日		
事務事業名		中型バス運行事務						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	6 語らいのあるまち						課名	総務課		係名	総務管財係
		6-1 町民参画のまちをつくる							シート作成者			
	施策	6-1-1 協働によるまちづくりの推進						予算費目	会計		一般	
									款		2	
主要施策							項		1			
							目		1			
個別計画名												
住民との関わり		住民の自主活動に対する支援（「場」の提供、資金援助、情報提供）										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	行政協力員や補助金交付団体等 園児・児童・生徒				行政協力員や補助金交付団体等については、活動の活性化と進展を図り、住民自治能力の向上を図る。 園児・児童・生徒については、すこやかな成長と社会生活の理解向上を図る。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 補助金交付団体は、中型バスを利用し各種会議への参加、先進地視察研修や交流事業を実施する。 園児・児童・生徒は、中型バスを利用し、町施設見学、リサイクルセンター見学などの校外学習を実施する。 年間50回程度運行する。											
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度		～		平成 年度		（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
根拠法令・要綱等												
		平成24年度（決算）			平成25年度（決算）			平成26年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		1,485			1,508			1,697				
財源内訳	国庫支出金		0			0			0			
	県支出金		0			0			0			
	地方債		0			0			0			
	その他特定財源		0			0			0			
	一般財源		1,155			1,178			1,367			
直接事業費（千円）A		1,155			1,178			1,367				
人件費（千円）B		330			330			330				
内訳	一般職員（人・千円）		0.05 人 330		0.05 人 330		0.05 人 330		0.05 人 330			
	臨時職員（人・千円）		人 0		人 0		人 0		人 0			
成果指標	成果指標名				単位	25年度		26年度	27年度			
						目標	実績	(目標)	(目標)			
	①	利用回数			回	45	19	50	50			
	②	維持管理費（うち固定経費）の削減			千円							
③												
説明	施策及び目的達成のため、事務事業を活性化すべく利用回数増を指標に設定する。 中型バス買換えの際、再購入するのではなく運行から車両の維持管理（燃料費含む）を全面委託することで維持管理費の削減を図ることを目指すため、成果指標の目標設定は買替えの時点で行う。											

事業名	中型バス運行事務	シート作成課	総務課
-----	----------	--------	-----

一次評価者	総務課長	二次評価者	総務部長
-------	------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明
	一次	二次	
必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	民間サービスの利用（運行委託）の検討が必要です。
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	利用者がある学年に限られており、利用拡大方法の検討が必要です。
達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	人間性豊かな人材（児童・生徒）の育成や、自主的な活動の推進（補助支援団体等）という施策に対して一定の成果を上げていると思われます。
効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	中型バスは購入後18年を経過しており、買替えで多額の費用が必要なことから、購入はせず運行業務を全面委託することなどで、費用の縮減を図る検討が必要です。

本事務事業の実施適切性の説明

児童等の校外学習による社会生活に対する理解の向上や、リサイクル学習での物や資源の大切さを学ぶことは大変有意義ですし、各種団体が視察研修等により住民自治意識の熟成が図られるべく、今後も中型バスの活用を行っていくべきですが、中型バスは数年先に買替えで多額の経費が必要となることから、運行業務の全面委託などで費用縮減の検討が必要です。

評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
	一次評価	4	3	3	2	B
今後の方針	休・廃止		見直し		拡大	
今後の改革・改善目標	児童等の校外学習による社会生活に対する理解の向上や、リサイクル学習での物や資源の大切さを学ぶことは大変有意義ですし、各種団体が視察研修等により住民自治意識の熟成が図られるべく、今後も中型バスの活用を行っていくべきですが、中型バスは数年先に買替えで多額の経費が必要となることから、運行業務の全面委託などで費用縮減の検討が必要です。					

評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
	二次評価	4	3	2	3	B
今後の方針	休・廃止		見直し		拡大	
コメント	中型バスの運行にどう対応するのか、年間の運行回数等も考慮し経費節減を視野に入れた検証が必要と考えます。					

二次評価に対する課の考え方

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1 現在の手段を継続する
------------	------	----	------	--------------